

第16回 統計教育の方法論ワークショップ・理数系教員授業力向上研修会(東京) 新学習指導要領における統計・プログラミング教育強化に向けて ～高大接続・入試改革・大学におけるデータサイエンス教育改革～



北海道から九州まで、全国から100名を超える参加者が熱心に聴講、質疑応答を行いました



各セッションの司会と講演を行った先生方



開会挨拶・オリエンテーションを行う
実践女子大学・人間社会学部の竹内教授

平成31年3月2日(土) 午前9時から午後6時まで、東京・JR渋谷駅近くにある実践女子大学・渋谷キャンパスにて、第16回統計教育の方法論ワークショップ・理数系教員授業力向上研修会(東京)新学習指導要領における統計・プログラミング教育強化に向けて～高大接続・入試改革・大学におけるデータサイエンス教育改革～が開催されました。

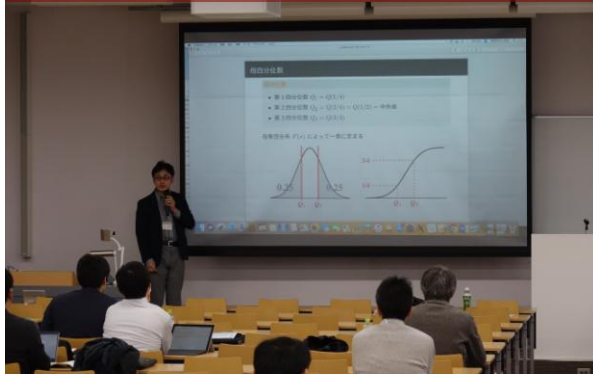
日本統計学会統計教育分科会、統計教育委員会、情報・システム研究機構統計数理研究所、実践女子大学女性データサイエンス教育研究所が主催、統計関連学会連合統計教育推進委員会、全国統計教育研究協議会、数学教育学会、日本品質管理学会TQE特別委員会、東京理科大学理数教育研究センター、高校数学・新課程を考える会、が共催、統計質保証推進協会、日本数学教育学会、理数教育研究所、東京教育研究所の後援を得て開催されたものです。

統計教育研究報告Ⅰ、Ⅱ、特別講演《プログラム教育におけるデータ分析》、高等学校における統計教育および高大連携事例報告、新学習指導要領で目指す統計教育での高大連携、教育用標準データセット(SSDSE)の学校教育への活用をテーマに発表が行われ、午後6時前終了しました。

《プレゼンテーションシーンの数々》



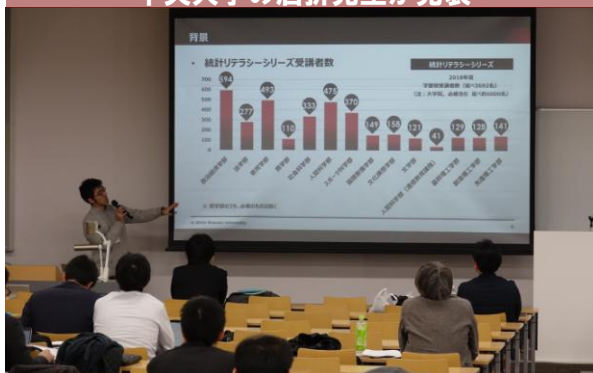
プレゼンテーション終了後には会場内アチコチから手が挙がり熱心な質疑応答が行われました



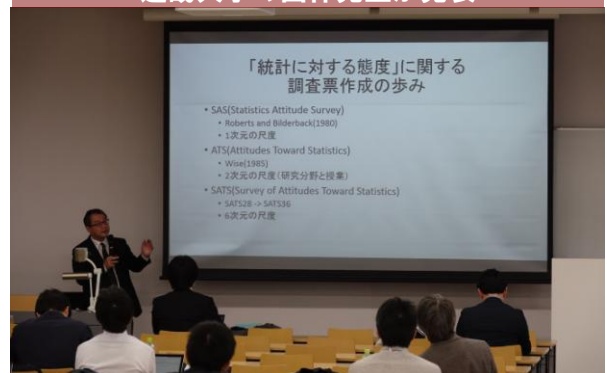
『記述統計の「なぜ？」を統計的推測により理解する～四分位数を例として～』をテーマに中央大学の酒折先生が発表



「統計的問題解決のためのマンガ統計教材の開発とその可能性」をテーマに近畿大学の西仲先生が発表



「モジュール化されたオンライン統計教材を利用した効率的に学習可能なシステムの構築」をテーマに早稲田大学の堀井先生が発表



『授業評価のための「統計に対する態度」質問紙調査』をテーマに宮崎大学の藤井先生が発表



『経営学部における統計学講義で実践した企業との連携協定に基づくグループワーク』の成果報告を北海学園大学の関先生が発表

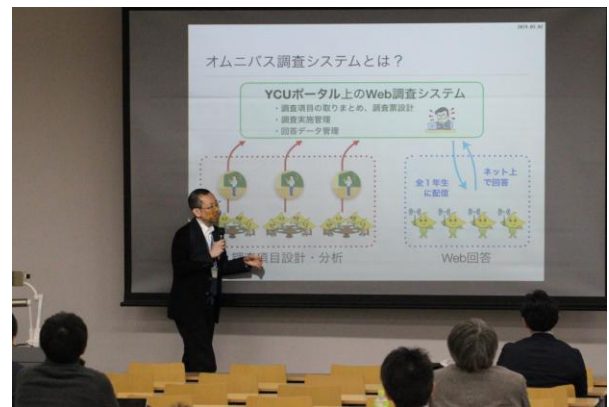


『地域に根ざすデータサイエンス教育～SDGsの展開～』をテーマに滋賀大学の和泉先生が発表

《プレゼンテーションシーンの数々》



『慶應データフェスト～短期集中型実データ解析ワークショップ～』について
慶應義塾大学大学院の中村氏が発表



『大学初年次教育におけるオムニバス調査の試み』をテーマに横浜市立大学の土屋氏が発表



【特別講演】SAS Japan プログラミング教育実践例～アナリティクス人材育成に向けて～
SAS Institute Japan の竹村氏が講演



統計課題研究・1年目の取組み
～様々なコンテストへの挑戦～をテーマに
松山南高等学校の渡部氏が発表



『データサイエンス時代に向けた学校教育における条件付き確率の扱いの再考』をテーマ
に、岐阜聖徳学園の塩沢氏が発表



『高校生のためのデータ駆動型の授業デザイン』について
滋賀県立虎姫高校の松宮氏が発表



『問題の分析を通じたデータサイエンス教育の支援』について
滋賀大学の保科氏が紹介



『高等学校におけるスポーツデータ解析の実践について』
横浜市立大学の小泉氏が紹介

《プレゼンテーションシーンの数々》



統計センターの椿理事長が『SSDSE (教育用標準データセット) の概要』等を紹介



『統計データ分析コンペティションと SSDSE の詳細』について統計センターの飯島氏が紹介



『中等教育に向けた SSDSE のあり方、教材』について統計センターの山下氏が発表



統計データ分析コンペティションで「総務大臣賞」を受賞した大段さんの指導にあたった広島大学附属中・高等学校教諭の橋本先生が報告

《統計検定から月刊誌「統計」案内等々、たくさんの配布資料》

